

浜松ホトニクス株式会社

2017年9月期 決算説明会

2017年11月14日

証券コード 6965

www.hamamatsu.com

注意事項

本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の想定及び所信に基づく見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。

実際の業績に影響を与えるリスクや経済動向、業界需要等の不確定要因を含んでいます。

当社の見込みと実際の業績は異なる場合があります。ご了承ください。

-
- 1. 業績概要**
 2. 通期見通・ビジネス展開
 3. 中長期展望

2017年9月期 連結実績と通期予想

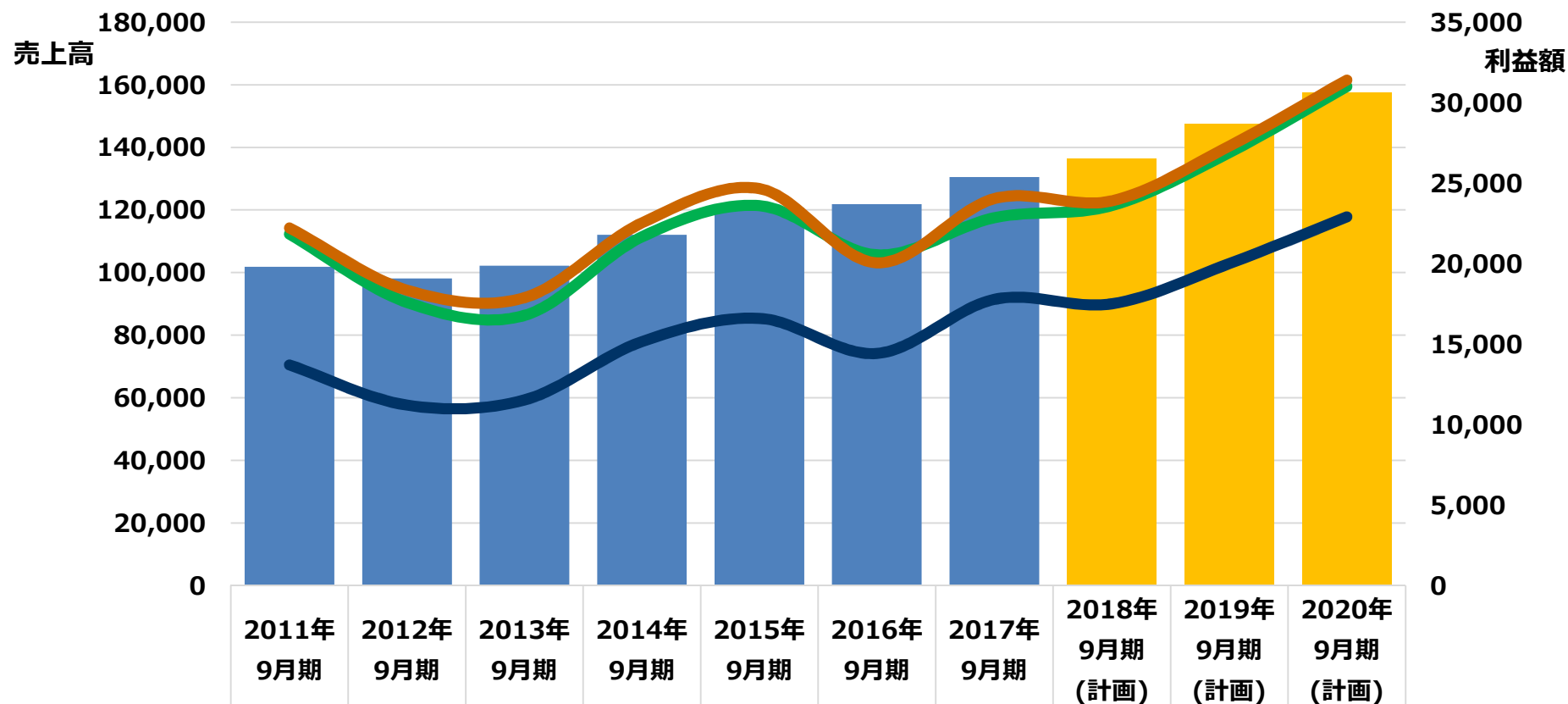
(単位：百万円)

連結 実績と計画	2016年9月期	2017年9月期			2018年9月期	
	実績	業績予想修正 2017年5月8日	実績	前期比	計画	前期比
売上高	121,852	127,500	130,495	+7.1 %	136,300	+4.4%
売上総利益 (%)	61,044 (50.1%)	63,700 (50.0%)	64,825 (49.7%)	+6.2 %	68,300 (50.1%)	+5.4%
営業利益	20,544	21,400	22,849	+11.2 %	23,600	+3.3%
経常利益	20,050	22,500	24,037	+19.9 %	23,900	-0.6%
当期純利益	14,419	16,300	17,777	+23.3 %	17,500	-1.6%
1株当り当期純利益 (単位：円)	90.23	103.61	113.00	+25.2%	111.24	-1.6%
ROE	8.3%	9.2%	10.0%		9.0%	
配当金 (単位：円)	34	-	34	-	34	-
為替レート	実績レート	実績レート			前提レート	
1ドル	111.77円	111.27円			110.00円	
1ユーロ	124.02円	122.91円			125.00円	
1人民元	18.09円	16.03円			16.00円	

百万円未満切り捨て

売上高・利益 実績推移と計画（連結）

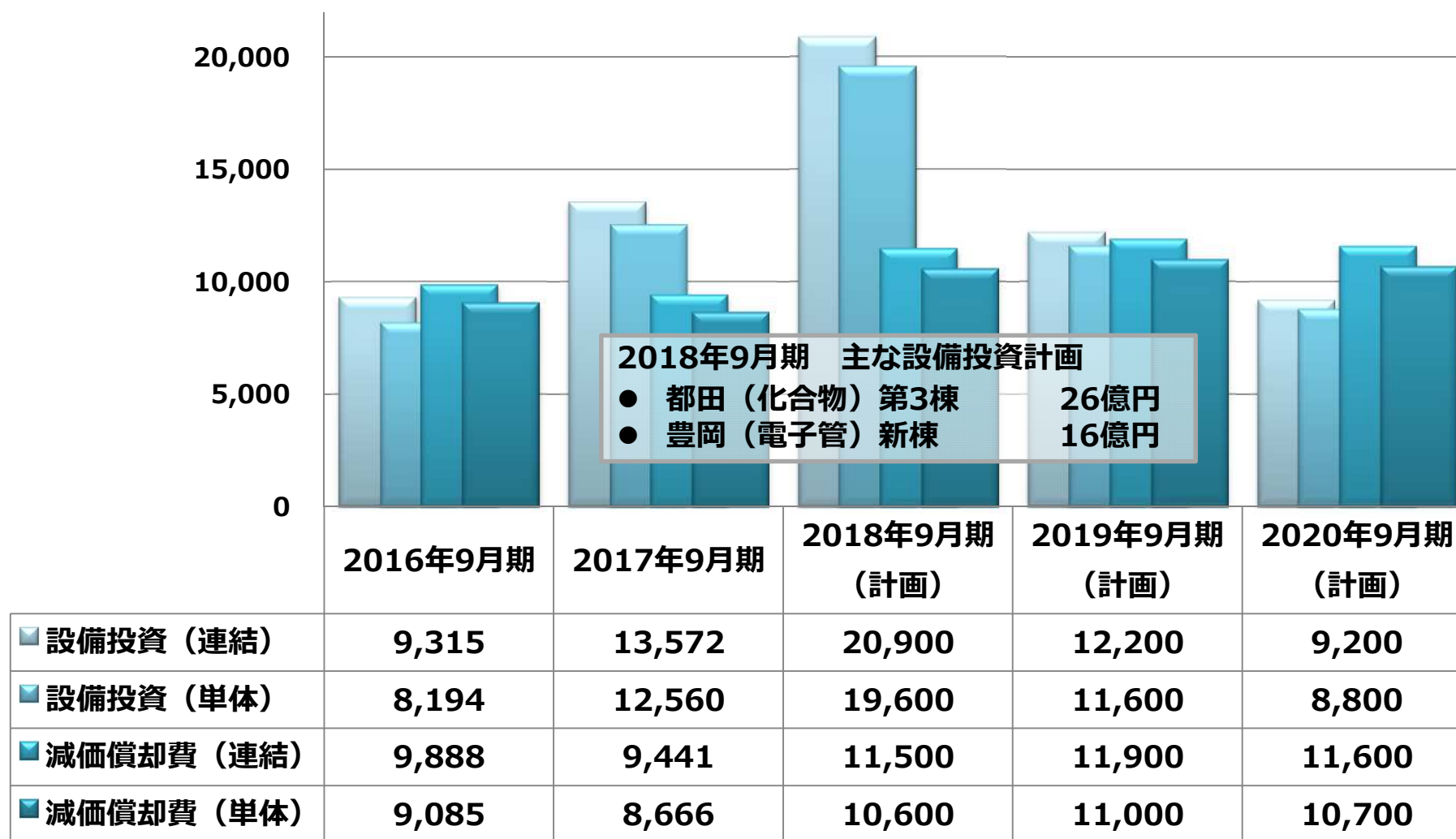
（単位：百万円）



売上高(左軸)	101,858	98,067	102,156	112,092	120,691	121,852	130,495	136,300	147,400	157,400
営業利益(右軸)	21,830	17,587	16,781	21,665	23,596	20,544	22,849	23,600	26,900	31,000
経常利益(右軸)	22,216	18,350	17,883	22,531	24,658	20,050	24,037	23,900	27,300	31,400
当期利益(右軸)	13,702	11,206	11,529	15,155	16,598	14,419	17,777	17,500	20,000	22,900

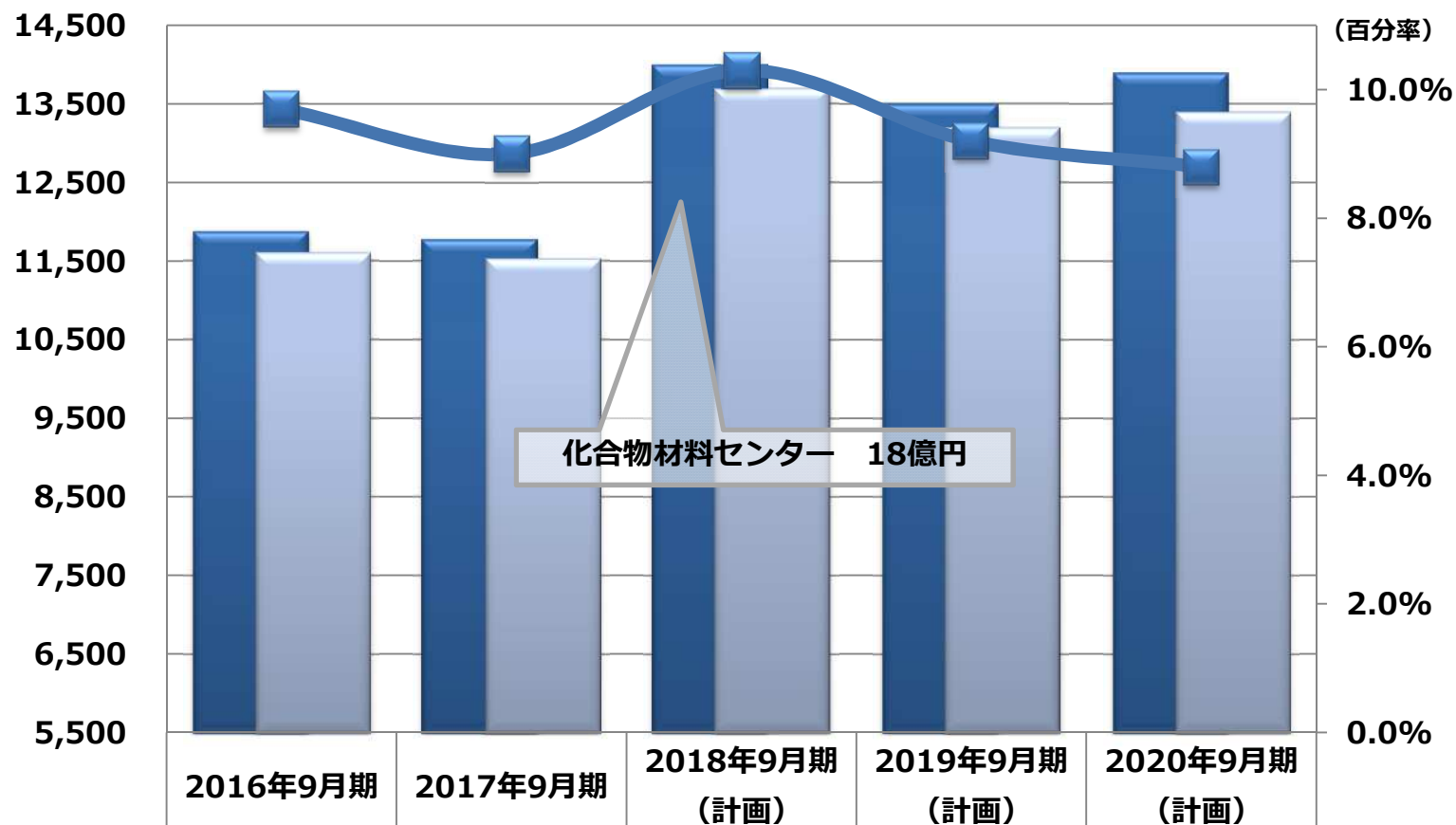
設備投資(支払ベース)及び減価償却費 実績と計画

(単位：百万円)



研究開発費 実績と計画

(単位：百万円)



研究開発費 (連結)	11,873	11,776	14,000	13,500	13,900
研究開発費 (単体)	11,608	11,529	13,700	13,200	13,400
開発費売上高比率 (連結)	9.7%	9.0%	10.3%	9.2%	8.8%

地域別売上高実績（連結）

（単位：百万円）

地域	2014年9月期	2015年9月期			2016年9月期			2017年9月期		
	通期	通期	前期比	占有比	通期	前期比	占有比	通期	前期比	占有比
日本	36,823	37,238	101.1%	30.9%	36,258	-2.6%	29.8%	38,378	+5.8%	29.4%
北米	31,101	35,135	113.0%	29.1%	32,704	-6.9%	26.8%	33,314	+1.9%	25.5%
欧州	27,682	29,603	106.9%	24.5%	30,138	+1.8%	24.7%	32,961	+9.4%	25.3%
アジア中国	16,248	18,381	113.1%	15.2%	22,489	+22.3%	18.5%	25,546	+13.6%	19.6%
その他地域	235	333	141.2%	0.3%	261	-21.6%	0.2%	293	+12.5%	0.2%
合計	112,092	120,691	107.7%	100.0%	121,852	+1.0%	100.0%	130,495	+7.1%	100.0%

北米：米国

百万円未満切り捨て

欧州：ドイツ、フランス、イギリス、スウェーデン、イタリア

アジア・中国：中国、韓国、台湾、インド、イスラエル

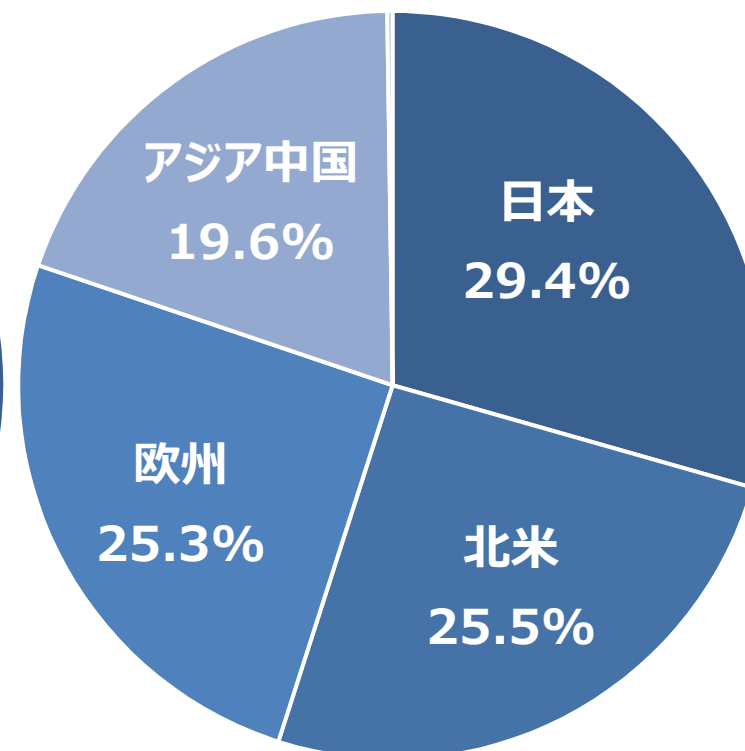
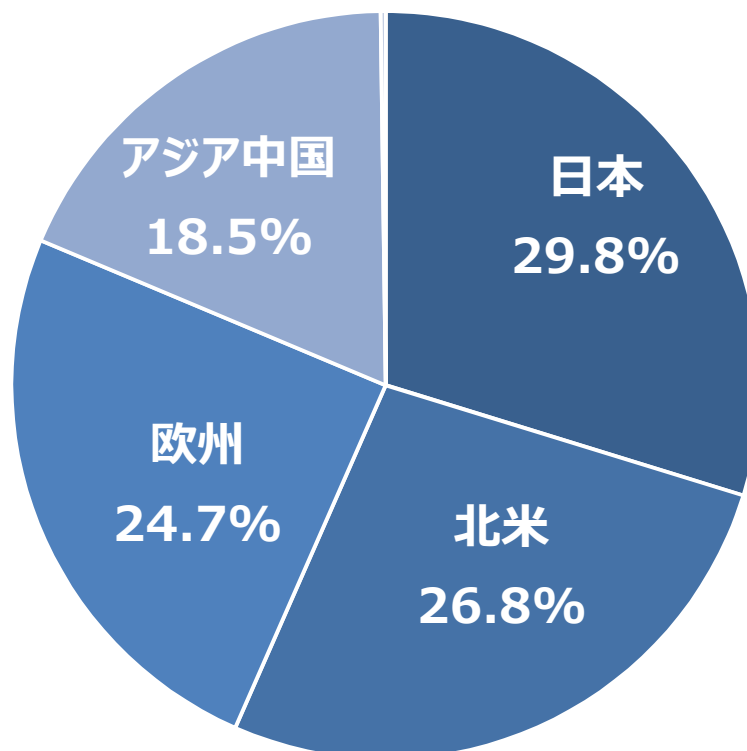
その他：オーストラリア

売上高 地域別推移（連結）

2016年9月期
121,852百万円



2017年9月期
130,495百万円

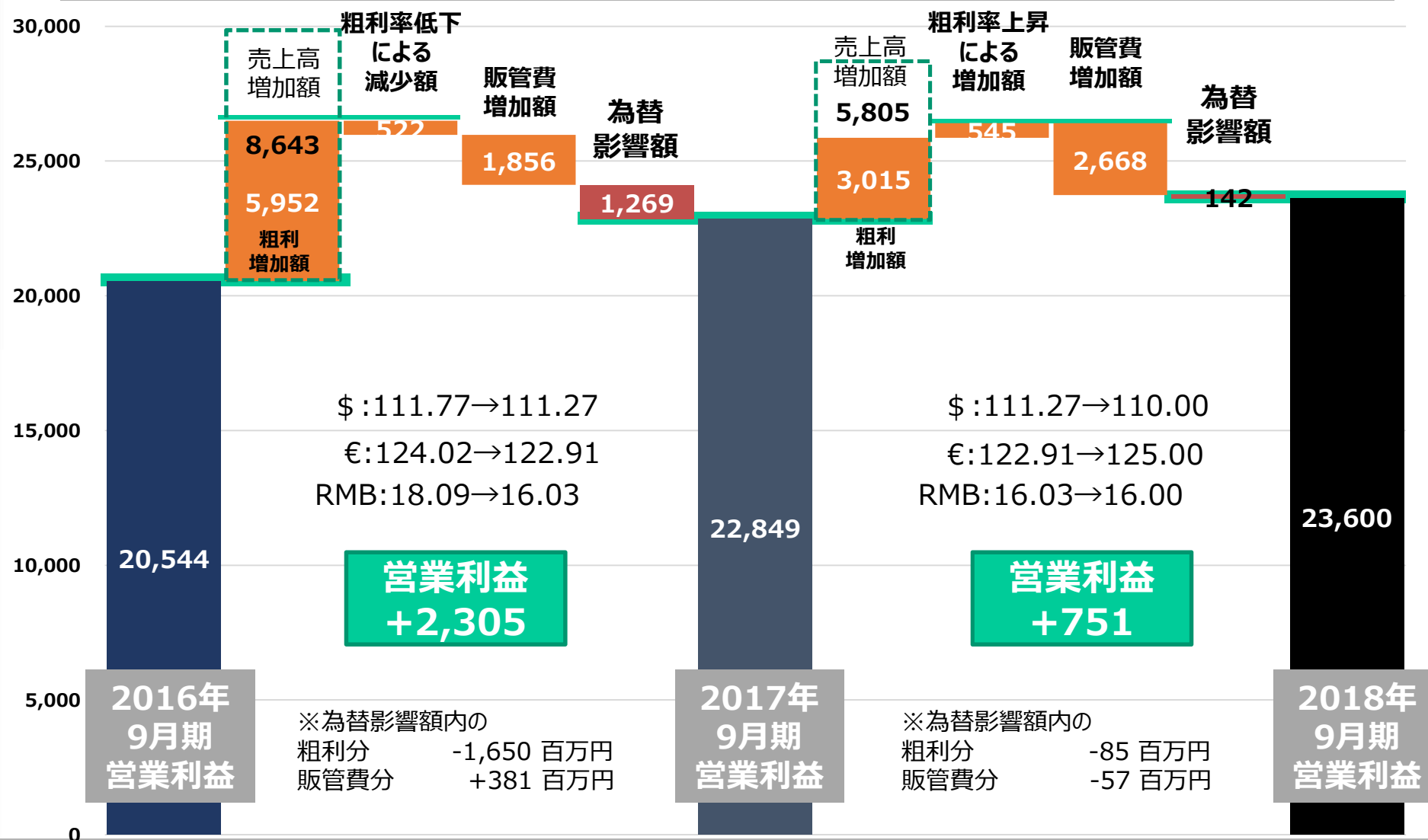


期中平均レート 米ドル: 111.77円
ユーロ: 124.02円
人民元: 18.09円

米ドル: 111.27円
ユーロ: 122.91円
人民元: 16.03円

連結営業利益に占める為替影響度（試算）

（単位：百万円）

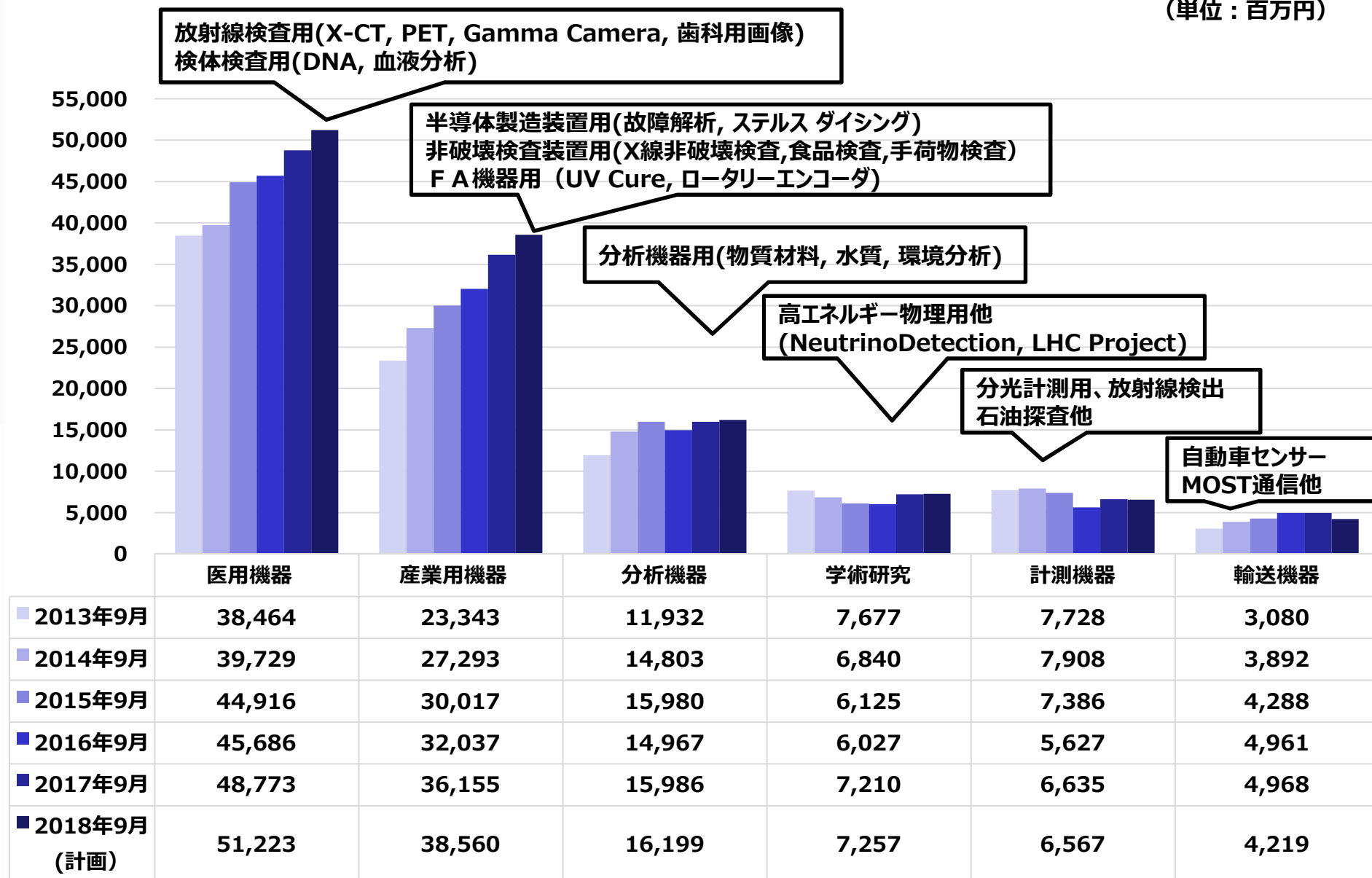


-
1. 業績概要
 - 2. 通期見通・ビジネス展開**
 3. 中長期展望

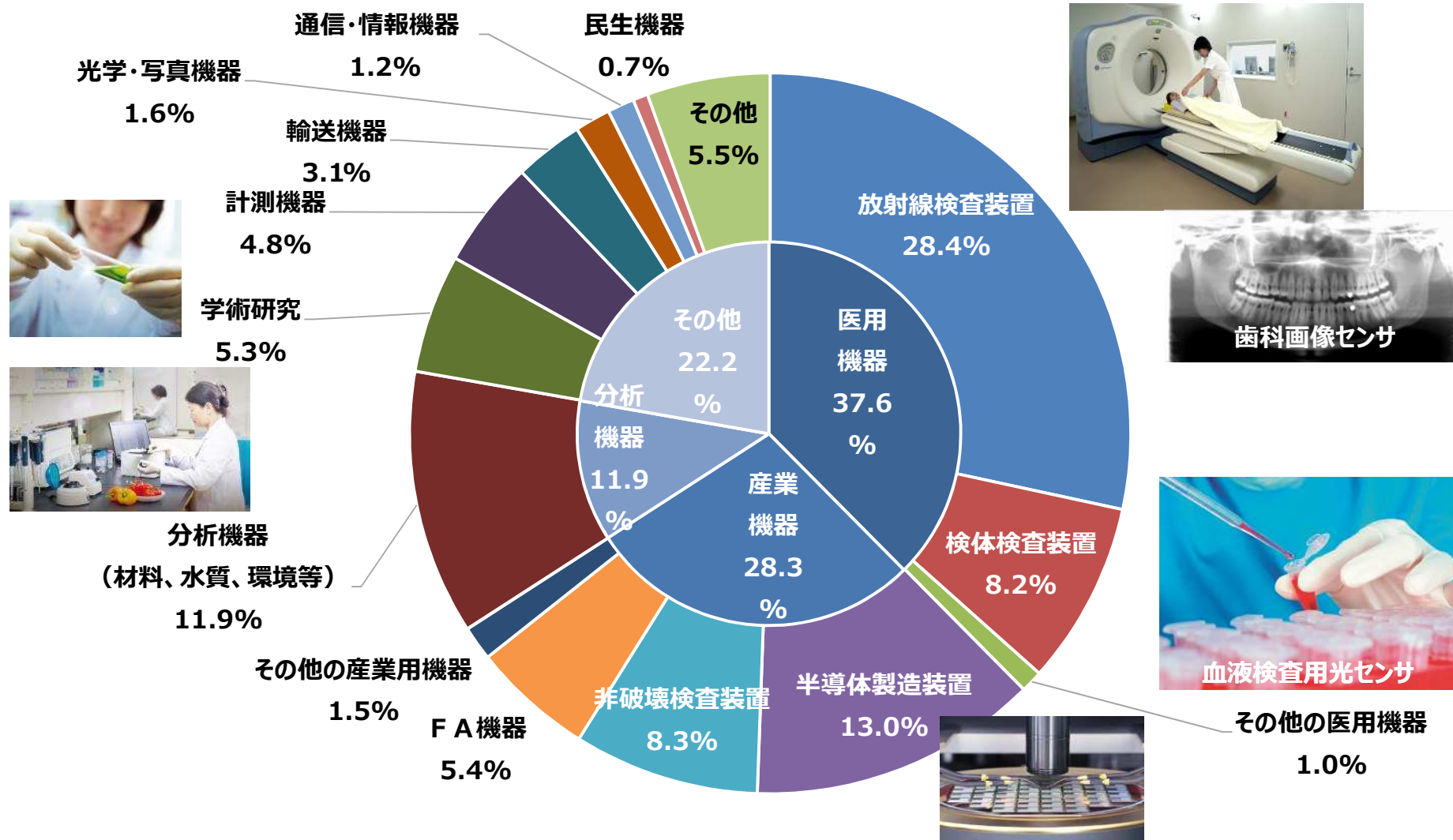
業界別売上高 計画（連結）

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS

（単位：百万円）



2018年9月期 通期（連結）業界別売上構成比予想



高エネルギー・素粒子 実験計画動向

光電子増倍管関連

実験大別	実験名	実験の種類	実験場所	納入開始時期	納入数量
地下実験	Hyper-Kamiokande	ニュートリノ、陽子崩壊	日本	2018年～	82,000本 14,000本
	LZ7(7t)/SURF	ダークマター	米国	2016年～	460本 100本 135本
	JUNO(Daya Bay II)	ニュートリノ	中国	2016年～	5,000本
深海実験	KM3NeT	ニュートリノ	欧州	2018年～	175,000本
	Baikal-GVD/バイカル湖	ニュートリノ	ロシア	2015年～	10,000本
氷中実験	IceCube-PINGU/南極	ニュートリノ	南極	2018年～	60,000本
	IceCube-HEX/南極	ニュートリノ	南極	2021年～	282,000本
地表実験	CTA	ガンマ線望遠鏡	南北半球	2015年～	96,000本
衛星実験	K-EUSO	宇宙線実験	I S S	2020年～	2,000本
加速器実験	RICH/LHC-B/CERN	衝突型実験 (Higgs)	欧州	2016年～	3,550本
	RICH/CBM/GSI	固定ターゲット実験	欧州	2015年～	1,100本

-
1. 業績概要
 2. 通期見通・ビジネス展開
 - 3. 中長期展望**

光技術を応用する産業

サービス

システム

モジュール

光デバイス

血液検査
検体検査

検査装置

検査装置用モジュール

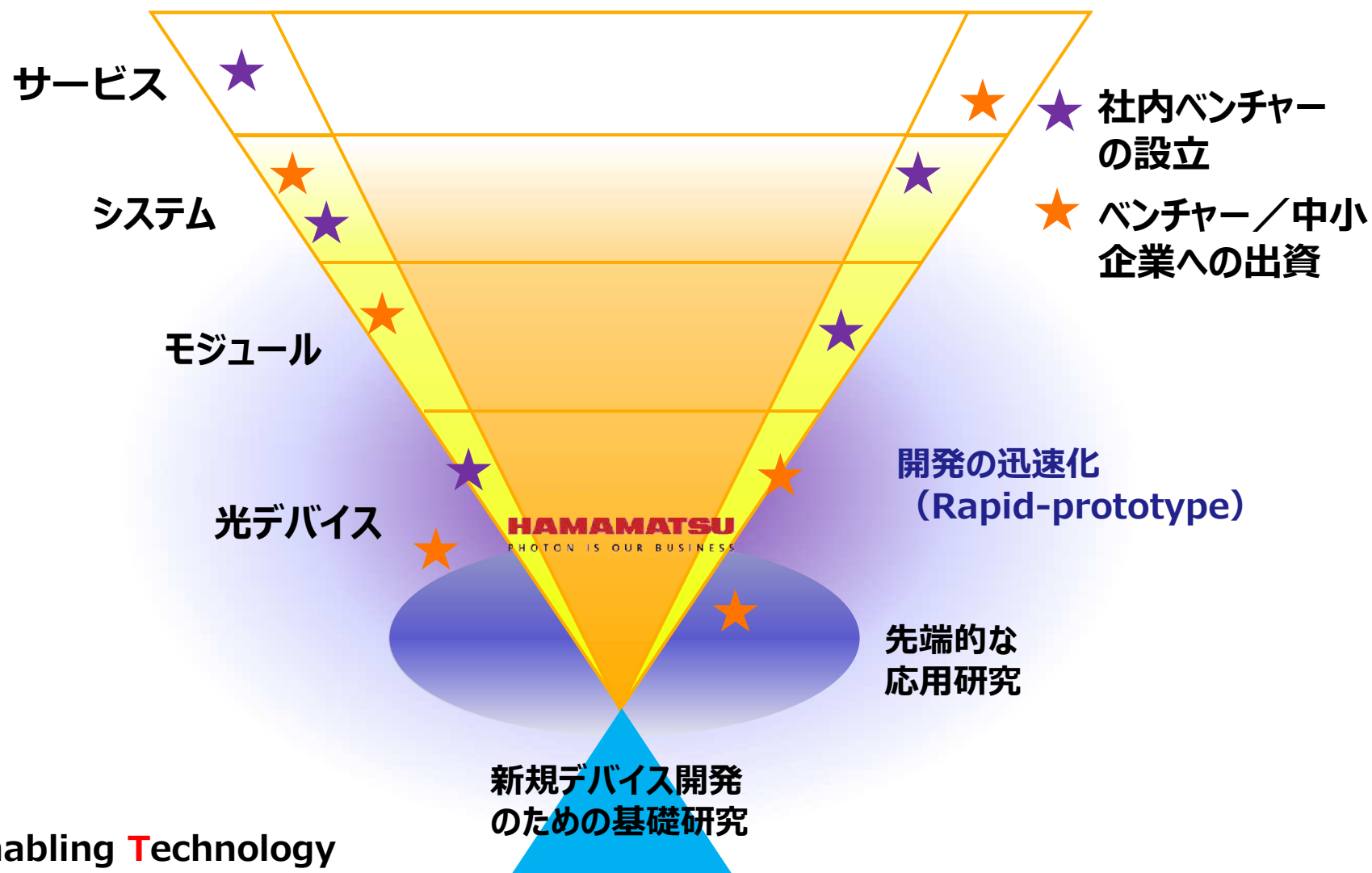
検査装置用デバイス

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS

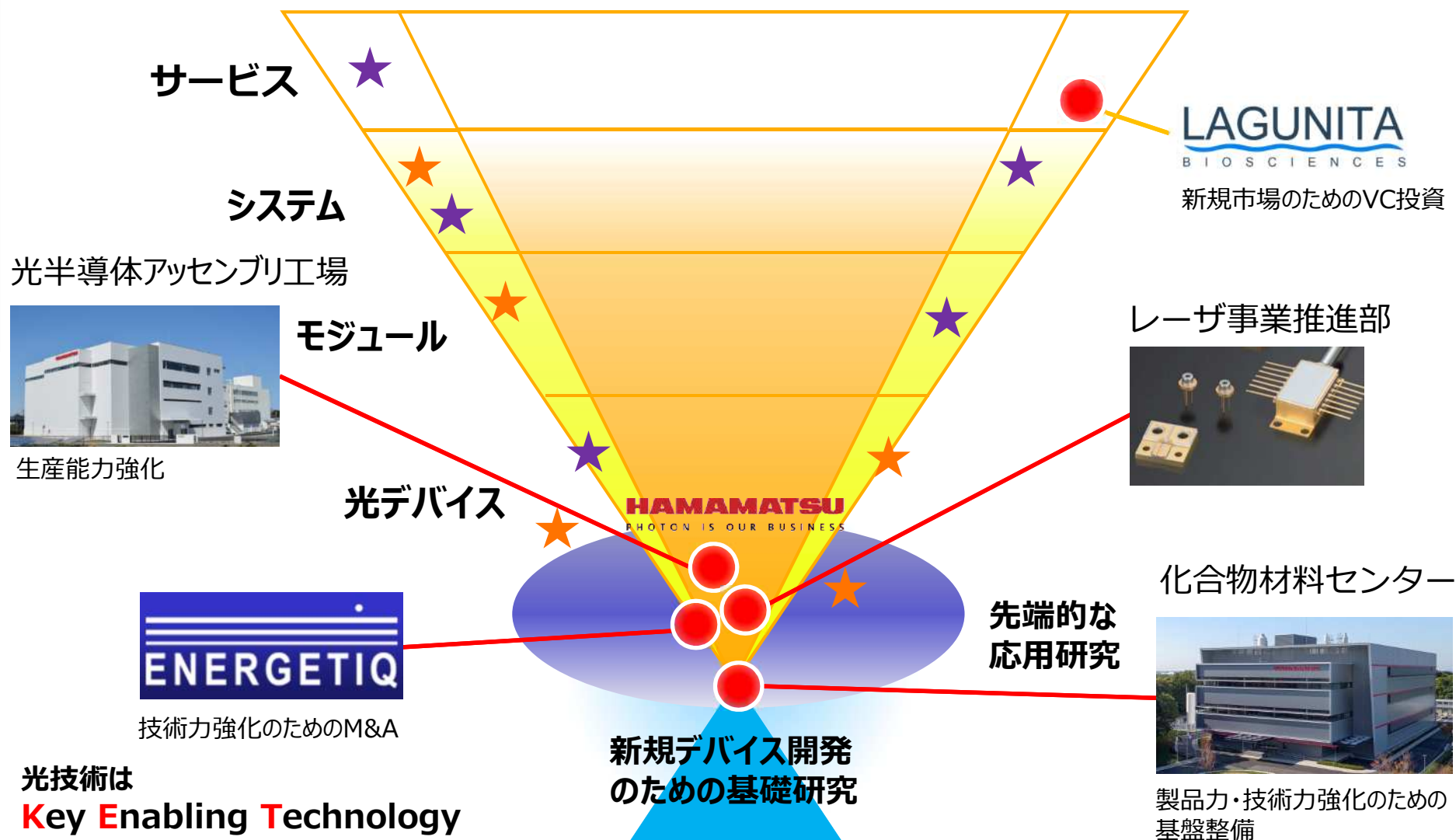
新規デバイス開発
のための基礎研究

光技術は
Key Enabling Technology

持続的成長戦略



競争力強化



化合物材料センター(製品力・技術力強化のための基盤整備)

➤ 目的

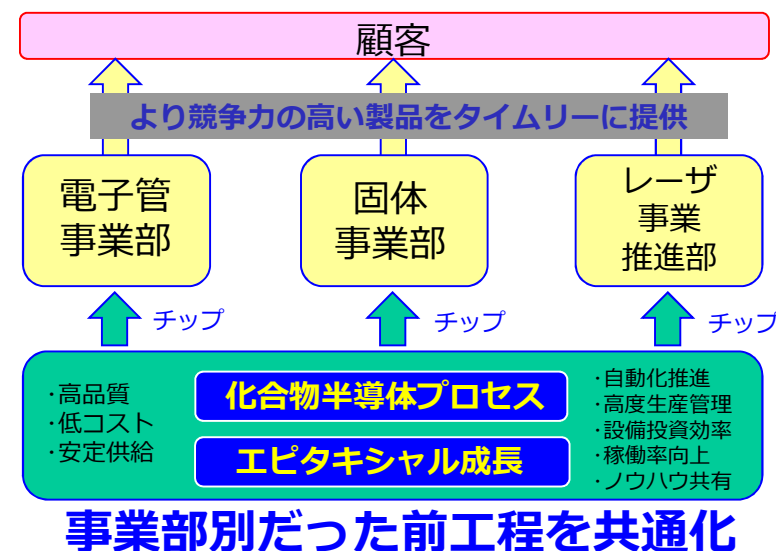
- 赤外光市場の拡大が見込まれる中、化合物光半導体の受発光素子の生産能力を強化するための設備投資

➤ 新棟概要

- 浜松市北区新都田
- 2017年11月竣工
- 2018年4月稼働予定
- 鉄骨3階建（免震構造）
- 建築面積3,767m²
- 延床面積9,944m²
- 2インチウエハ換算月産2,000枚

➤ 投資額

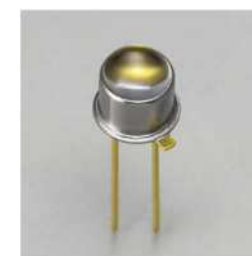
- 約43億円



化合物材料センター(製品力・技術力強化のための基盤整備)

➤ 赤外でのアプリケーション

- 分析用途・・・食品、大気、水質、ガス etc.
LED+InGaAs、QCL+InAsSb
- 産業用途・・・レーザ加工、エンコーダ用
DDL、ファイバレーザ励起用CWLD、LED
- 医療用途・・・ガスモニタ(呼気分析 etc.)
QCL+InAsSb
- 通信用途・・・光通信用、量子暗号通信
InGaAs-PD、InGaAs-APD
- 輸送用途・・・車載生体認証、距離画像計測(LiDAR)
PLD、赤外LED、InGaAs-APD
- 計測用途・・・防災検知(トンネル内)



➤ 期待する投資効果

- 生産開始は2020年10月からで10年後まで年率9%成長
- 2018年4月稼働から順次移行作業と安定生産への準備



光半導体アッセンブリ工場（生産能力強化）

➤ 目的

- － 光半導体素子の後工程（組立・検査工程）の生産能力増強
→需要が高まっているX線非破壊検査装置、自動車、産業機器
などに向けた受発光素子の生産量増加に対応

➤ 新棟概要

- － 浜松市南区新貝町
- － 2017年3月竣工
- － 2017年5月稼働
- － 鉄骨4階建
- － 建築面積2,659m²
- － 延床面積9,342m²
- － 月産600万個

➤ 投資額

- － 約28億円



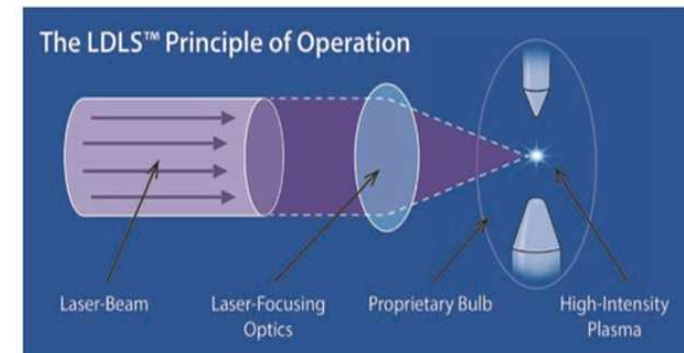
技術力強化のためのM&A

エナジティック テクノロジー社の技術を取得

➤ 概要

- ✓ 半導体検査装置用光源の開発/製造/販売
 - ✓ 高輝度な紫外線領域の光源
レーザ励起光源(LDLS : Laser Driven Light Source)
 - ✓ より短い波長(極紫外線光源EUV : Extreme Ultra Violet)の光源
を**世界で唯一製品化** = 高い技術力
- ✓ 買収額 53百万米ドル

Laser-Driven Light Source



➤ 目的

- ✓ 当社グループとして光源製品ラインアップを拡充
- ✓ 同社の光源×当社の光源/センサ技術のシナジー
—— より高付加価値な製品開発
- ✓ 顧客ニーズに即応 —— ラピッドプロトタイピング

新規市場開拓のためのVC投資

- 米国スタンフォード大との交流から、ラグニータ バイオサイエンス LLCに出資
- ベンチャーキャピタル+インキュベータ（技術とマーケティングの両面）



Lagunita Approach: 3 Stages Following Opportunity Selection



新しい応用を広げる

- 市場ニーズの先取り
- 新規市場の獲得
- 業態の多様化
- 人材育成

トピックス

取締役の異動(予定) 1

1. 代表取締役の異動（平成29年12月22日付予定）

（1）異動の理由

新体制を確立し、社業の一層の発展を図るため

（2）退任予定代表取締役

大塚 治司（現 代表取締役副社長）

※退任する大塚治司は、相談役に就任する予定です。

2. 取締役の異動（平成29年12月22日付予定）

（1）昇格予定取締役

代表取締役副社長 竹内 純一（現 代表取締役専務取締役 電子管事業部長）

取締役の異動(予定) 2

(2) 新任取締役候補者

取締役 森 和彦 (現 常勤監査役)

取締役 丸野 正 (現 システム副事業部長)

取締役 鈴木 貴幸 (現 固体副事業部長)

取締役(社外) 鯉渕 健 (現 トヨタ自動車株式会社 常務理事)

(3) 退任予定取締役

取締役会長 晝馬 輝夫

※名誉会長に就任予定

常務取締役 飯田 等

常務取締役 武村 光隆

取締役 嶋津 忠彦

取締役(社外) 伊勢 清貴

3. 監査役の異動 (平成29年12月22日付予定)

(1) 新任監査役候補者

常勤監査役 宇津山 晃 (現 知的財産部長)

(2) 退任予定監査役

常勤監査役 森 和彦

※取締役候補者

株主還元策

自己株式の取得および消却

1. 実施理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主還元策の一環として、自己株式の取得および消却を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 : 3,000,000株（上限）
（発行済株式数（自己株式を除く）に対する割合1.90%）
- (3) 株式の取得価額の総額 : 100億円（上限）
- (4) 取得期間 : 平成29年11月14日～平成30年3月23日
- (5) 取得方法 : 東京証券取引所による市場買付

3. 消却に係る事項の内容

- (1) 消却する株式の種類 : 当社普通株式
- (2) 消却する株式の数 : 上記2により取得した自己株式の全数
- (3) 消却予定日 : 平成30年4月20日

www.hamamatsu.com